

# 平成17年度試験研究成果書

区分	普及	題名	品種 秋ぎく系小ぎく「CM21」(黄色 スプレータイプ)		
〔要約〕秋ぎく系小ぎく「CM21」は10月上旬咲きで黄色の小ぎくである。スプレーギク「ロマ」に小ぎく「小雨」を交雑して作出した品種であり、従来品種よりも側枝や孫芽の少ない形質をもつスプレータイプである。					
キーワード	品 種	小ギク	秋ギク系	園芸畑作部 花き研究室 県北農業研究所 産地育成研究室	

## 1 背景とねらい

岩手県の小ぎくは北上市及び一関市を中心に県下全域で栽培されており、平成16年には生産額が約5.1億円、作付面積が約76haと主要な花き品目の1つになっている。現在、栽培に用いられている種苗会社の品種は県外気象下で選抜、育成されたものであるため、岩手県の気象に適さない品種もある。

また、小ぎくに対する消費者の嗜好動向は変化しており、従来の品種より側枝や孫芽の少ない形質をもつスプレータイプの小ぎく品種の人気の高い。

そこで、新品種育成にあたっては、側枝や孫芽の少ない形質をもつスプレータイプであること、花色が良いことを目標とし、本県の立地条件に適合したオリジナル品種を選抜、育成した。

## 2 成果の内容

### (1) 来歴

平成12年に10月咲きの黄色スプレーギク「ロマ」に、8月咲きの白色小ぎく「小雨」を交雑し、得られた実生株を平成13年に選抜した。平成14年に開花期、花色、病害虫の発生等について選抜を行い、優良な1系統を得た。平成15年から現地試験を行い、有望であると認められた。

### (2) 特性の概要

- ア 開花期：10月上旬（表1、図1）。定植から採花まで約100～110日要する。
- イ 切り花長：100～120cm（表1）。
- ウ 花：舌状花の重ねは一重、花弁の色は黄（明緑黄：bright greenish yellow）、花盤の色（未開花部）は緑（図2、表3）。
- エ 花蕾数：「アイマムイエロー」と同程度（表2）。
- オ 葉：葉色は濃く、光沢は強い（表3）。
- カ 茎：茎の色は緑と褐（表3）。
- キ 花房形：円錐形（表1、図3）。

## 3 成果活用上の留意事項

- (1) 気象条件やマルチの有無、施肥量等の栽培条件によっては開花期が前後する。
- (2) 病害虫防除（白さび病等）は慣行どおり行う。

## 4 成果の活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等  
適用地帯 県下全域（作型は6月中旬定植で露地栽培）
- (2) 期待する活用効果  
普及見込み面積 1ha（平成20年度中間見込み面積10a）

## 5 当該事項に係る試験研究課題

- (832) 「ニュータイプ小ぎくの品種育成」（H14～18、県単）
- (H16-44) 「県北地域における小ぎく「アイマムシリーズ」の安定生産技術の確立」（H16～18、県単）

## 6 参考資料・文献

## 7 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 「CM21」の開花期と切り花品質（6月中旬定植）

栽培場所	年次	開花期 (半旬)	切り花長 (cm)	節数 (節)	切り花重 (g)	側枝数 (本)	花蕾数 (個)	花房形 <sup>*1</sup>
農研センター	H15	10-1~10-2	106.4	35.1	66.6	14.4	20.0	円錐
	H16	10-1	104.0	40.2	80.8	16.6	29.2	円錐
	H17	10-2	119.6	45.6	85.2	14.9	36.2	円錐
現地（北上） <sup>*2</sup>	H15	10-1	74.3	28.1	51.1	13.4	21.6	円錐
	H16	10-1~10-2	46.5	23.2	26.9	8.4	12.5	円筒
	H17	10-1~10-2	98.5	38.0	78.7	13.9	23.5	円筒
県北農業研究 所（軽米）	H16	9-6~10-1	107.6	-	64.5	15.8	23.9	円筒
	H17	10-1~10-3	126.2	45.1	-	12.9	23.5	円筒

農研センター、県北農業研究所：株間8cm、2条植え、条間45cm、黒マルチ  
 現地（北上市下江釣子）：株間8cm、2条植え、条間50cm、マルチなし

\*1 花房形：円筒 円筒形、円錐 円錐形（図3参照）

\*2 H15及びH16は生育初期に大雨による冠水害に遭遇したため生育不良。

表2 品種特性の比較（平成15~17年 農研センター）

品種名	定植期	開花期	草丈 <sup>*3</sup>	花蕾数 <sup>*3</sup>	花房形 <sup>*4</sup>
「CM21」	6月中旬	10月上旬	高(110.0cm)	少(28.5個)	円錐
「アイムイロ-」(黄)	5月下旬	9月下旬~10月上旬	中(88.5cm)	少(27.6個)	円筒下

\*3 括弧内の数値は3か年の平均値。草丈については切り花長の数値を使用。

\*4 花房形：円筒下 円筒形で頂花下がる（図3参照）

表3 「CM21」の品種特性（平成17年 農研センター）

花卉の色 <sup>*5</sup>		花盤の色	舌状花	花の大きさ	花盤の大	茎の色	茎の太さ
表面	裏面	(未開花部)	の重ね	(mm)	きさ(mm)		(mm)
明緑黄	浅緑黄	緑	一重	39.0	12.8	緑と褐	5.3
(2704)		(2703)					

節間長	花首の長さ	2次側蕾の発生	葉の表面	葉の	葉の	葉長	葉幅
(mm)	(mm)	程度(%) <sup>*6</sup>	の色	光沢	着き方	(mm)	(mm)
137.0	26.4	24	濃	強	上向き	84.6	61.2

\*5 花卉の色：JHSカラーチャートによる。括弧内の数字はカラーコード。

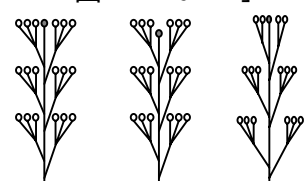
\*6 上位10節の側枝における2次側蕾(2次的に着生する花蕾)を有する側枝の割合。

開花期	7月	8月	9月	10月
16年度までに育成した品種	赤色	ハ-ブル レッド		レッド
	白色	ア-リ- ホワイト	ホワイト	オ-ム ホワイト
	黄色	ア-リ- イエロ-		レ-ン イエロ- イエロ-
	他		オレンジ	ビ-ツカ ホワイト ピーチ
新規CM 系統				CM21 CM28

図1 「アイム」シリーズとCM系の開花期



図2 「CM21」



円筒形 円筒形 円錐形  
(頂花下がる)

図3 花房形